2020/9/30

# 自学自習のための仮想型端末利用マニュアル


◆ はじめに .....1
◆ 利用できる OS と台数制限 .....1
◆ 利用方法 .....1
◆ 自学自習予約のキャンセル方法.....6


## ◆ はじめに

仮想型端末サービスはサテライトや OSL に設置している固定型端末とは別に、学内のサーバで管理された仮想マシンに Web ブラウザでリモート接続して利用するサービスです。仮想型端末では、固定型端末と同等のアプリケーションや環境が利用できますので、今まで大学のサテライトや OSL に行く必要があった自学自習を、自宅や普通教室などで時間や場所を選ばずにリモート接続してレポートの続きなどをすることができます。

このマニュアルでは、仮想型端末を利用する授業を履修していない方の利用方法を説明しています。自学自習予約後に仮想型端末の準備が完了するのに 10 分程度かかることがありますので、接続エラーになる場合はしばらく後に再接続してご利用ください。

## ◆ 利用できる OS と台数制限

Windows 10 と Ubuntu が利用できます。それぞれ利用可能な台数に制限がありますので、長時間の予約は控えてゆずり合ってご利用ください。

## ◆ 利用方法

①ネットワークに接続していない場合は、接続してください。学内の場合は KUINS-Air が利用できます。 ~~仮想型端末は学内限定サービスです。自宅等の学外から接続する場合は、KUINS の IKEv2 などの VPN サービスを使って学内ネットワークにアクセスしてから利用してください。~~

- ~~KUINS(学外からの接続)~~

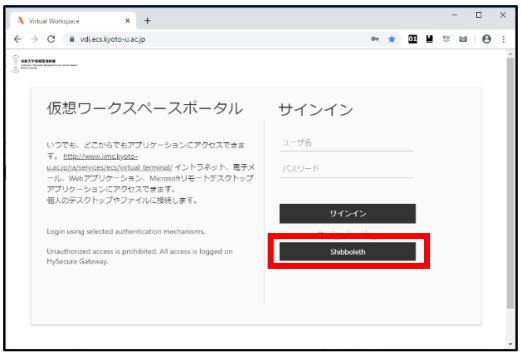
  ~~http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/kuins/vpn/~~

※2020/5/22 より当面の間、学内限定の制限を解除いたします。仮想型端末サービスの利用の際は、VPN 接続をせずそのままご利用ください。

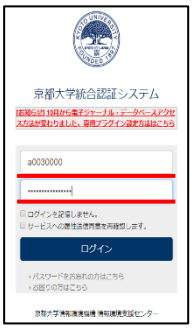
②Web ブラウザでポータルサイトにアクセスします。

- https://vdi.ecs.kyoto-u.ac.jp/
  ※学外から接続すると Time-out となりエラー画面が表示されます。学内ネットワークに接続してからアクセスしてください。

③「Shibboleth」(シボレス)ボタンをクリックします

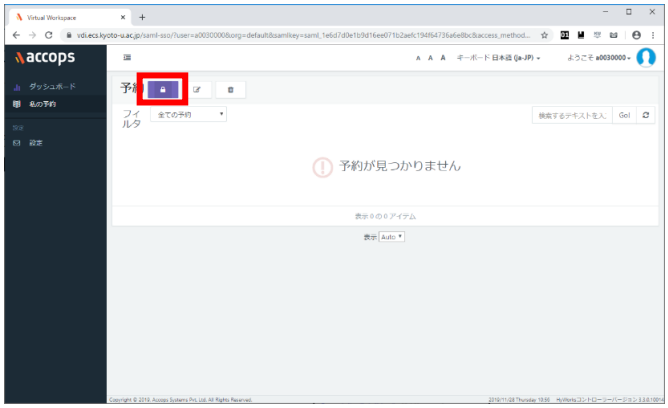



③「Shibboleth」(シボレス)ボタンをクリックして、ECS-ID または SPS-ID でログインしてください。

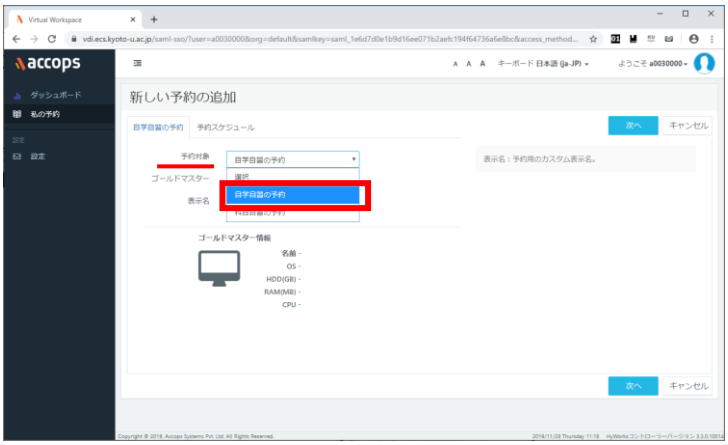



④ログインが完了するとお知らせ情報のページが表示されます。「予約」または「私の予約」をクリックしてください。予約一覧画面が表示されます。

⑤「新しい予約の追加」をクリックしてください。自学自習の予約画面が表示されます。

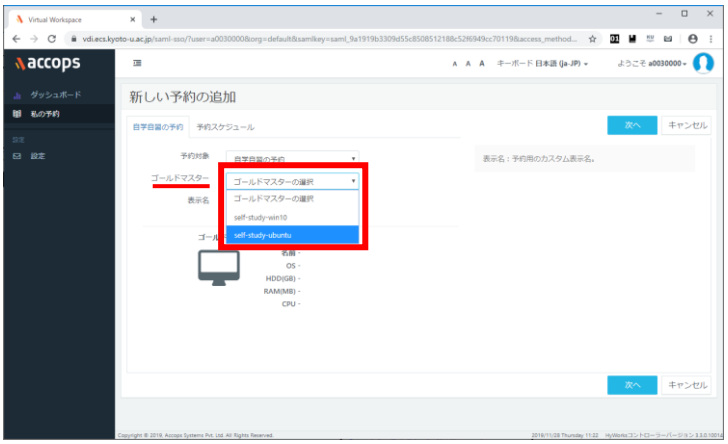



⑥予約対象に「自学自習の予約」を選択します。




⑦ゴールドマスターに自習したい OS を選択します。

- Windows10 に接続する場合は、「self-study-win10」
- Ubuntu に接続する場合は、「self-study-ubuntu」

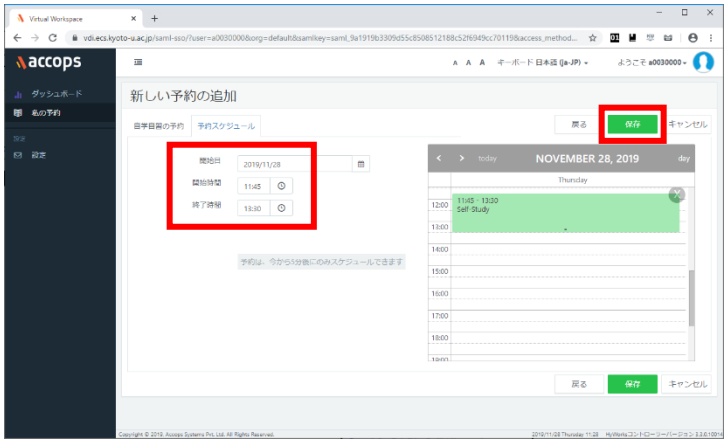


⑧「次へ」ボタンをクリックします。

⑩自習を行うスケジュールを登録します。

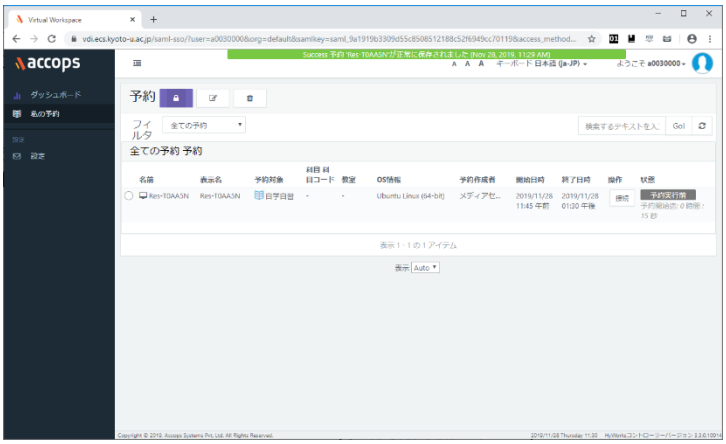
- 開始時間：利用を開始する時間を設定します(現在時刻から 5 分後以降)
- 終了時間：利用を終了する時間を設定します
- 日付：利用する日付を設定します

スケジュールは右側のカレンダーからドラッグして設定することもできます。



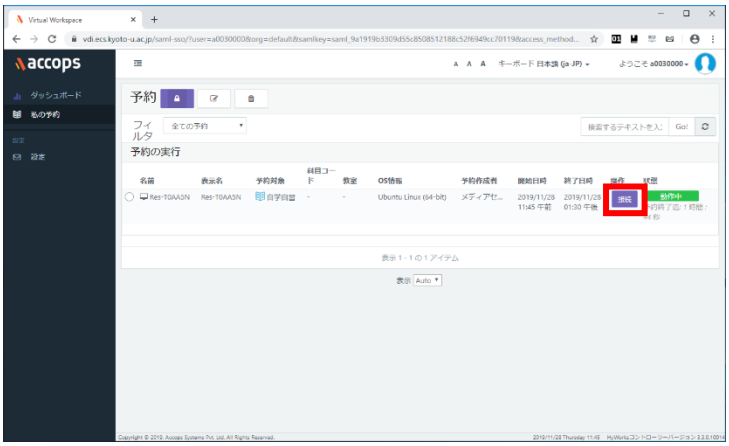

⑪自学自習予約の設定が終わったら「保存」ボタンをクリックします。

予約一覧に登録表示されますので確認してください。

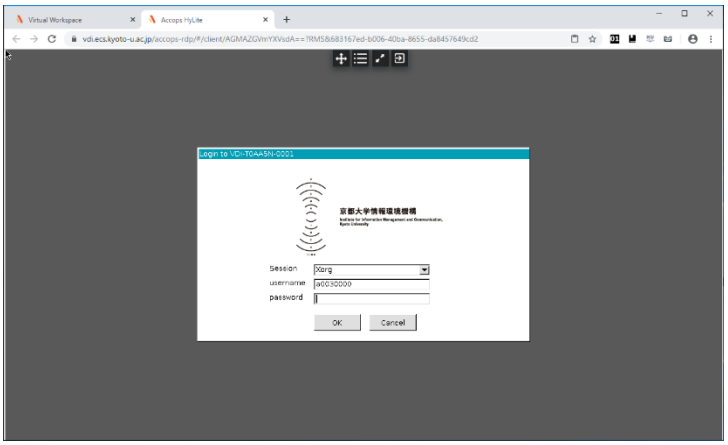


⑫予約時間になったら接続ボタンをクリックして仮想型端末に接続してください。

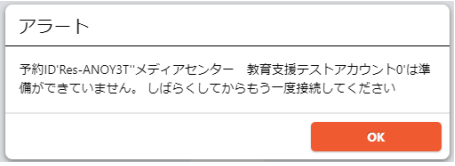
自学自習予約後に仮想型端末の準備が完了するのに 10 分程度かかることがありますので、接続エラーになる場合はしばらく後に再接続してご利用ください。

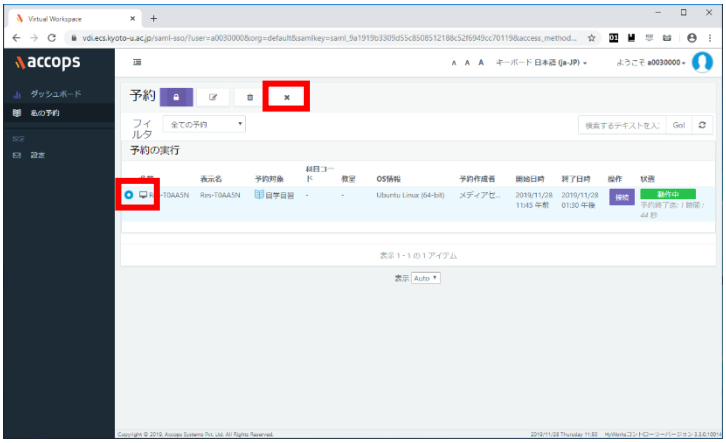



⑬新しいタブが開き、OS のログイン画面が表示されます（画像は Ubuntu）




以下のアラートが表示された場合は、まだ接続する仮想型端末の準備ができていません。しばらく後に再接続してください。準備完了までに 10 分程度かかることがあります。



## ◆　自学自習予約のキャンセル方法

予約をキャンセルしたい場合は、予約一覧でキャンセルしたい予約を選択し、上部メニューの「キャンセル」ボタンから予約をキャンセルしてください。